

授業科目名	法学政治学演習	※選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	知的財産権法の基礎知識	担当者	柳沢 眞実子			
講義概要	<p>【概要】</p> <p>知的財産権法は多岐の分野にわたる法律です。本演習では、このような法律を3年生で学ぶ以前に、その基礎知識として知的財産権法の体系について学びます。</p> <p>【到達目標】</p> <p>知的財産権に関連する諸法の概略を理解すること。</p>					
履修条件	本演習の合格者のみ。 (プレゼミⅠ及びⅡの単位を有し、レポートを提出し、面接に合格した者)					
教科書・参考書	<p>【教科書】 指定しません</p> <p>【参考書】 『知的財産権法』 紋谷 暢男 (有斐閣、2010年) 3150円</p>					
授業内容	<p>前期には知的財産権法の入門として、最初の数回は講義をします。その後は、知的財産権管理技能検定の問題を解きながら、知的財産権全般について考えていきます。</p> <p>後期は知的財産権関係の判例を少しずつ読み報告してもらいます。</p> <p>なお、事前連絡をせずに無断欠席を3回した者については、いかなる理由があろうとも評価はしません。</p>					
評価方法	報告の内容について評価します。					
評価基準	報告内容がよく考察され、レジュメの完成度が高い場合にはA評価を、報告内容が全般にわたって考察され、レジュメも全体的にまとまっている場合にはB評価を、報告内容が報告としての基準を満たし、レジュメも作成されている場合にはC評価を、報告者であるにもかかわらず報告が1度でもできなかった場合にはD評価とします。					
その他	※Eカリキュラムの学生は選択必修科目					